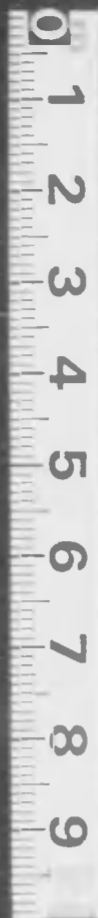


寫眞週報

編輯部報情閣内  
ンセ十・號一廿百第・日九十月六





天皇陛下には、紀元二千六百年の御奉告と興亞聖業の完遂を御祈念のため、六月九日宮城御發遣、關西方面に行幸遊ばされ、皇大神宮豊受大神宮及び、神武天皇御傍山東北陵、仁孝天皇後月輪陵、孝明天皇後月輪東山陵、明治天皇伏見桃山陵等に御参拜、御途次榎原神宮へも御参拜あらせられた。

御寫眞は神武天皇御傍山東北陵にて

伊勢宮 内 省

# 重慶の咽喉“宜昌”陥落



敵が襄西地区最後の防衛陣地となつた宜昌は、六月十一日わが漢水渡河進駐兵團の猛攻につひに陥落した。

五月初旬から下旬にかけて漢水東方地区に展開された所謂襄東作戦に於て、李宗仁麾下の第五戦區約三十餘個師を完膚なきまでに打ちつめたわが精銳部隊は、敵に息づく暇も與へず再び疾風の如くに行動を續け、五月三十一日夜漢水の敵前渡河を敢行し、今回の襄西地区に急追進攻、赫々たる戦果を擴大するに至つたのである。

漢水西方地区の襄西は襄東敗退後の李宗仁麾下の軍が執掌にも、その南北に亘つて抗日防線陣地を構築し、反撃の機会を伺つてゐた。これにこの第五戦區はいはゞ重慶防衛の正面主陣地となす地位にあつた。ついでに、蔣介石と汪精衛との関係にまつきとなり、さきの李宗仁麾下の軍に中央直系軍を加へてこれに對して、わたしのわが今回の襄西新作戰の成果は、この敵攻陣地の前衛基地である襄西地区の抗日軍を徹底的に粉砕し、重慶必死の軍再編成にその暇を與へぬ一大痛棒を加へたのである。



襄西地区の一角に敵前上陸した皇軍の勇士は敵陣下に身をさらし猛烈攻撃の火蓋を切る

漢水の無血上陸に成功した第一線歩兵部隊に次いで砲兵部隊の渡河進駐

撮影 同盟通信社





## 撃進の竹破軍獨



オランダのマースリヒト市を横切つて流れるマース河にか  
かるウイヘルヘルミナ橋はオランダ軍によつて無残に破壊さ  
れた。履帯を越えてヘルキール城へ急ぐ陸軍は、真夏のや  
うな浮舟を利用して緊急の架橋を行ひ、軍の輸送に當つた。

## 戦参に遂アリタイ

マチノ線突破にも、フランクリン戦艦での勝利  
にも、ドイツの戦車隊は目前に迫るべきを示  
した。真実は北伊戦線に歩兵の進軍路を開かん  
とするドイツ戦車隊

ドイツ軍の擧撃砲撃は抵抗する何  
物をも粉碎せずにはおかなかつた  
真実はヘルギー軍が悲壯な抗戦を  
つづけた某停車場の惨状



下 イタリア全軍の  
最高指揮官として三軍  
を叱咤するムソリーニ  
首相、左上 英佛地中  
海艦隊を撃滅せんと待  
機するイタリア海軍の  
精鋭、左下 ローマ市  
近郊の陸軍飛行場に出  
動準備中の伊空軍





中村 九 畫















投擲鐵の日三第



戦球野イワハ對本日の日二第



式會閉な應賑く輝火炬に中の開夕



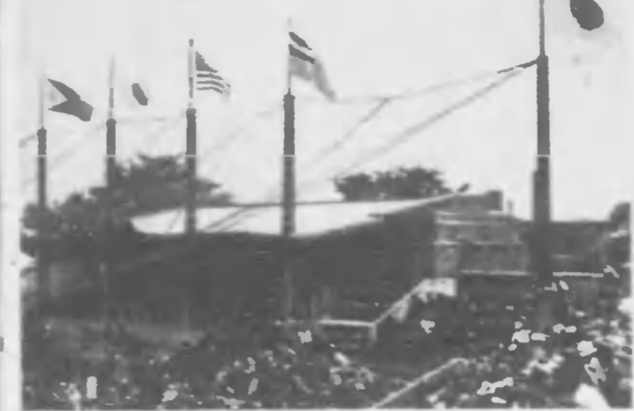
撲相古蒙たつらさを氣人の日二第



跳決米百五千の日四第

新東亞民族のオリムピア  
輝く紀元二千六百年を誇ぐ  
東亞競技大會東京大會は六  
月五日、畏くも秩父總裁宮  
殿下の台臨を聞き、明治神  
宮外苑競技場で庶民の  
幕を開いた  
想へはオリムピック東京  
大會を放棄、ひたすら聖職  
貫徹に邁進すること三年、  
昭和五年極東オリムピック

春青の亞東新の歌謡



旗國各米・比・滿・日るへ願に場球宮神



下殿南妃同宮父秩の臨台



ルーズ勝決米百四の日四第



跳高棒の日終最會大



碍障米十八子女つ一の技競開公



比・日たれは行でーバーハトッ町下山市濱横  
スーレトッ



美しき瀬戸内海の風情に育まれた外貨獲得の町瀬戸内。除菊菊は、今を（六月下旬）盛りと咲き誇る（瀬戸内下河、農林省指定除菊菊栽培地）



手しぼりにかけて育てたこの花、これがやがて海を渡って行くのだと乙女の心はふと見知らぬ國にはせる

収穫時には根つこから引き抜いて千箇で花をこき落す

こき落した花を、三日乃至五日間乾かしただけでも、もう立派な輸出品



優良種を育むために苦心の自家交配操作が行はれる（セロファンで覆った部分）



## 外貨獲得に可憐な花の可憐

除菊菊開花の順序

世界の除菊菊の八割はわが國で生産し、わが生産の八割は海外へ輸出されております。除菊菊は實にわが國の特産物であり、重要輸出産物でもあります。

除菊菊の花は「ビレトリン」といふ殺菌成分を含有しております。この成分は、われ／＼人間にとつて甚だ都合のよいことに、温血動物には殆んど無害であります。冷血な昆蟲類などには劇毒を表はします。従つて人畜に接したり、食用農産物を加害する害蟲類の驅除、豫防剤の原料には理想的です。

除菊菊は乾花のままで、或は粉末となつて、或は液剤にされ、或は蚊取り線香に製せられて輸出されます。その輸出先は、北米合衆國を筆頭として、殆んど全世界の主なる國々を擧げることができ、その總輸出額は一千万圓に達し、外貨獲得に誠に重大な役割を果してゐるのであります。

除菊菊の國內需要も、事變に伴つて、俄かにその量を増し、且つ重要性を加へてきました。それは悪疫の跳梁する大陸の山野に轉戦する將士の携帯用驅蟲劑を多量に供給し、或は輸入を制限された外國産農薬の代用をつとめることとなつたからであります。

最近の日本の除菊菊の産額は約二百五十萬圓であります。この程度の生産では、到底需給の均衡は得られません。この際速かに除菊菊の増産を圖ることが、輸出貿易の促進、軍需の充足、銃後農業生産力増上如何に貢獻することが大きいとはいふを俟ちません。

除菊菊は、北海道に於て約五割を生産し、他は瀬戸内海をめぐる廣島、岡山、山口、愛媛、香川、和歌山等に多く分布してあります。除菊菊の栽培には温暖で乾燥する氣候が適し、特に収穫期に晴天が続くことが必要です。また排水の悪いことを極端に嫌ふ關係から、和歌山縣下の水田栽培を除いては、日當りのよい傾斜地が選ばれ、特に瀬戸内海地方では高嶺部の栽培が適してあります。

除菊菊は秋季苗木に種を播いて苗を育て、翌春これを本圃に移植するのが普通です。移植した翌年、即ち播種してから三年目の初夏の候に一齊に白色に開花します。除菊菊の開花の状況は實に見事です。開花しますと、適期を選んで、株のま

拔きとるか、或は根元から刈とり、更に生花を千箇などにかけてこき落します。採取した花は晴天の下に、葎上などで三日乃至五日間で乾燥します。さうして乾燥した花が、商品除菊菊です。

瀬戸内海沿岸地方では第一回の収穫に達した翌年更にもう一年収穫した後、株を改めるのが普通ですが、北海道では数年間連続して採花を続け、長いものになると二十年以上に及ぶものもあります。

農林技師 古谷 謙  
撮影 河野 肇





馬場博士創製  
橋谷博士監製

# 酵素はゴキブリ

## もど力を出した

こんなとき、米飯や糖分を振り入れることは結構ですが、これらの含水分素性の食物を精力化するには、その量に比例して、ビタミンB族台體の作用を必要とします。

もしその供給が不足すると食べたものが充分に消化・吸収されず、真に精力化されません。胃腸を弱め、脚氣様の症状を起して、力負けを覚えます。筋力を弱めるのです。

このBを「ばん」手軽に補給し、力業にも堪へ得る體力を確保するやう、最高のB族源「酵素精」エビオス錠が賞用されるわけです。



大日本薬酒株式会社  
〒100 東京都千代田区  
大塚 1-1-1 大塚ビル  
電話 03-3981-1111

内閣印刷局印刷発行

(別紙紙選・A4規格定画はさき大の書本)